



関連事業への参加

[トップページ](#) > [関連事業への参加](#) > [関連会議](#)



関連会議

生物多様性に関わるさまざまな課題や問題に対処するためには、地域における自治体の取組や次世代を担う子ども・青年をはじめ企業、学術、NGO/NPOなど多様な主体の行動が重要です。このため、COP10開催にあわせ、世界各国の自治体における課題や取組を話し合う[生物多様性国際自治体会議](#)を開催するとともに、子ども、青年、学術、NGO/NPOなどそれぞれの主体が行う会議の支援を行いました。また、これらの会議において、この地域の特色ある取組を情報発信しました。

関連事業への参加

- COP10 あいち・なごや開催計画
- COP10展示会・イベント
- 国際自治体会議
- 関連会議
- イベント情報
- パートナーシップ事業
- イベントカレンダー
- みんなの広場

子どもCOP10あいち・なごや



COP10開催に合わせ、日本各地や海外の子どもたちが生物多様性について考え、意見交換し、子どもたち自身の手でその成果を世界に向けて発信することを目的として、「子どもCOP10あいち・なごや」が実施されました。2010年10月に開催された「国際子ども環境会議」には日本を含む世界32カ国の小中学生・568人が参加し、子どもがすべきことと大人にお願いすることをまとめた「子どもCOP10あいち・なごや『国際子ども環境会議』提言」を採択しました。



国際子ども環境会議

また、10月27日には、子どもたちの代表が、COP10閣僚級会合の場において各国首脳等に対して提言の発表を行いました。

● **開催日時・場所:** 体験研修エクスカーション

【2010年8月16日(月)～19日(木)】(白神山地方)

・国際子ども環境会議および関連事業

【10月21日(木)～25日(月)】(愛知県美浜少年自然の家(美浜町)、ナディアパーク内アートピアホール(名古屋市中区)他)

● **主催:** 子どもCOP10あいち・なごや実行委員会

< 構成団体: 愛知県教育委員会、愛知県、名古屋市教育委員会、名古屋市、公益財団法人イオン環境財団、中部電力株式会社、東邦ガス株式会社、トヨタ自動車株式会社 >
国連環境計画(UNEP)

● **共催:** 生物多様性条約第10回締約国会議支援実行委員会

生物多様性国際ユース会議 in 愛知 2010



2010年8月、愛知県において、日本を含む世界66カ国の15歳から24歳の青年100名が参加し「生物多様性国際ユース会議in愛知2010」が実施されました。

この会議では、青年たちが、生物多様性条約ポスト2010年目標を念頭に、生物多様性の損失を止めるために何ができるかを、事例紹介、エクスカーショ、ワークショップ、ディスカッション、発表等を通じて議論しました。最終日には、発表会「生物多様性国際ユースフォーラム」を開催し、この会議の成果として声明文(ステートメント)等が発表されました。

また、この成果は、ユース代表者が10月27日のCOP10サイドイベントで報告するとともに、翌28日のCOP10閣僚級会合において各国首脳等に向けアピールを行いました。



生物多様性国際ユースフォーラム

- **開催日時・場所:** ・ホームステイ【2010年8月21日(土)～22日(日)】(愛知県内一般家庭受け入れ)
・会議【8月23日(月)～26日(木)】(あいち健康プラザ:愛知県東浦町)
・エクスカーショ【8月24日(火)】(三重県菰野町)
・交流会【8月24日(火)】(愛知淑徳大学等)
・発表会【8月27日(金)】(名古屋大学豊田講堂:名古屋市)
- **主催:** 環境省
- **共催:** 外務省、愛知県

COP10社会と学術の対話フォーラム 「生物多様性を主流に」



COP10開催1か月前企画として、「COP10での論点を総ざらい」するとともに、人と自然のつきあい方について「市民目線と専門家目線の対話」を行うフォーラムを開催しました。

詳しくは[イベントレポート](#)をご覧ください。



セッション(豊田講堂)

- **時期:** 2010年9月4日(土)、5日(日)
- **場所:** 名古屋大学豊田講堂

NGO/NPO



[生物多様性条約市民ネットワーク\(CBD市民ネット\)へのリンク](#)